



きれいに、輝き  
かしこく、かせぎ  
大輪の花になる。



やまぐち  
農林漁業ステキ女子  
YAMAGUCHI WOMAN POWER! VOL.4

発行: 2024年1月  
発行元: 山口県農林水産部 農林水産政策課 農山漁村女性活躍推進班  
〒753-8501 山口県山口市滝町1番1号  
TEL: 083-933-3370  
FAX: 083-933-3339

やまぐち農林漁業ステキ女子  
ホームページにて  
活動や最新情報を発信中!



# 課題の山は、可能性の山。 ステキ女子の働き方改革！

山口県ではやまぐち農林漁業ステキ女子を対象としたセミナーや各種講座等を開催して若手女性農林漁業者の経営力向上や、みんなが働きやすい職場環境づくりをサポートしています。

それぞれに目的や目標を定めて、一つひとつの課題に向き合い、専門家のアドバイスも得ながら働き方改革に取り組むステキ女子たち。日々の積み重ねから未来の可能性を着実に切り拓いている彼女たちの輝く姿が、みなさんの経営発展の参考になれば幸いです。

## もくじ

やまぐち農林漁業ステキ女子とは ..... 01

【特集】働き方改革の取り組み  
女性が働きやすい農林漁業経営体づくりセミナー  
参加者の取組紹介 ..... 02

● 縄田 加奈江さん ..... 06

● 古田 優子さん ..... 08

「働きやすさ」をつくる経営改善研修会  
ステキ女子活躍推進補助金を活用した経営改善事例 ..... 10

● 大内 清香さん ..... 12

● 今榮 綾香さん ..... 13

地域女子会の取り組み  
● 柳井・大島地域 ..... 14

● 宇部・美祢地域 ..... 15

地域リーダーたちに聞く  
登録メンバー&応援団を大募集 ..... 16

山口県での就業の流れ ..... 18

20

## やまぐち 農林漁業ステキ女子

山口県内には自身の「ステキ・スタイル」を持ち、農林漁業を職業として活躍している女性の仲間がたくさんいます。やまぐち農林漁業ステキ女子は、「きれい」「輝き」ながら、「かしこく」「かせぐ」ステキ女子を目指して、経営発展につながるさまざまな取り組みを展開しながら、農林漁業の魅力を発信しています。



ステキ女子活躍推進補助金を活用した経営改善事例 ... P12



「働きやすさ」をつくる経営改善研修会 ... P10



働き方改革の取り組み ... P02





課題の山は、可能性の山！

# 特集 働き方改革の取り組み

ステキ女子が参加！今年度のセミナーの年間スケジュール

2024年1月19日

経営計画  
発表会

2023年10月4日～6日

現地指導

宿題 | ワークシートの完成

2023年7月24日

第2回セミナー

宿題 | ワークシートの記入&アイデアシートの活用

2023年7月4日

第1回セミナー  
【公開講座】

宿題 | ワークシートの記入&アイデアシートの活用



**STEP 1 第1回セミナー**  
【公開講座】  
小さな経営改善から進める  
「経営理念・経営方針」の作り方

そもそも「経営」って何なのか。自分たちが日々行っていることを、ちょっと立ち止まってじっくり考えてみる。佐川氏の講義はそんなところから始まりました。経営とは、事業を運営・管理して目的を達成すること。自分たちはどんな経営体になりたいのか、そのために何に取り組みなければいけないのか、経営に関する基礎を学んだ上で、目指すべき目的や目標をワークシートに書き出し、みんなで共有しました。

セミナー終了後は・・・



セミナー終了後の個別相談は、みんなで悩みや相談事を共有しようと座談会形式に変更。終了ギリギリまで話題が尽きなかった。



みんなの話は  
とても参考になる！

グループに分かれて自己紹介を行い、経営目的と経営目標をそれぞれ発表。質問やアドバイスも飛び交った。

言葉にするって  
案外難しい・・・



経営目的はすべての判断基準になるもの！飾り言葉じゃなく本音を簡単な言葉で表現しよう！

## 第1回セミナーのポイント

将来のことって、普段はあまり考える余裕がないと思いますが、実はこれがとても重要。自分たちの将来を経営視点で明確に描くことが目標達成の道しるべになるし、理想の未来を引き寄せることにつながります。

公開講座のみ参加

やまもと みわ  
山本 美和さん

山陽小野田市・ゆめ農房川上

加工グループの代表をしていて、たくさんある課題を何か一つでも改善できたらと思って参加しました。ワークの中で、同じグループの人からとても良いヒントをいただくことができました。身内で話しても出てこないアイデアが見つかったので、さっそく試してみます。

公開講座のみ参加

やま さき ちほ  
山崎 智穂さん

岩国市・合同会社source

4年前に就農したのですが、作業に追われて自分が定まらず、迷走しています。でも、セミナーに参加して、何から始めたらいいのかわからず、どこから答えを見つければいいのかわかった気がします。自分なりに将来の目標を立て、これからの方向性を主人とも見直してみたいと思います。

今年度も互いに学び合い、  
つながりながら、  
働き方改革に取り組みましょう！

講師

ファームサイド(株)代表取締役  
阿部梨園マネージャー

さがわ とも ひこ  
佐川 友彦氏

1984年、群馬県出身。東京大学農学生命科学研究科修士卒。外資系メーカーの研究開発職などを経て、2014年より栃木県宇都宮市の阿部梨園に参画。阿部代表の右腕として3年間で大小500件の業務改善を実施し、小規模ながらスマート経営と直売率99%超を達成。2017年にクラウドファンディングでオンラインメディア『阿部梨園の知恵袋 農家の小さい改善事例300』を無料公開。ファームサイド(株)を設立し、講演活動や経営コンサルティング等を行いながら農家の経営体質改善を旗振りしている。

「女性が働きやすい  
農林漁業経営体づくりセミナー」  
に密着取材！

やまぐち農林漁業ステキ女子が自らの働き方を見つめ直し、働きやすさややりがいを実感できる経営体づくりを進めるために、山口県では令和4年度から、『東大卒、農家の右腕になる。』の著者で知られる佐川友彦氏を講師に招いての通年セミナーを開催しています。令和5年度のテーマは「小さな経営改善から始める経営計画づくり」。実践的でわかりやすいと好評を得ている佐川氏のセミナーはどんなものなのか。気になるその中身を取材しました。

STEP 2 第2回セミナー

中期的な「経営計画」の作り方

経営目的と経営目標を設定したら、次はいかに売上を上げるかです。自分たちの商品やサービスをお客様へ届けるために必要なマーケティングについて学びながら、マーケティングを意識した商品企画や販売戦略を実際に立てて、互いに発表し合いました。グループワークが盛り上がり、予定時間をオーバーしてしまいました。その意見や情報を活発に交わすことができ、とても有意義な時間となりました。

お客様のニーズを満たせるのはどんな商品??



STEP 3 現地指導

現地での経営訪問指導

第2回セミナーから約70日が経過。佐川氏が参加者一人ひとりのもとを個別に訪れる現地指導の日がやってきました。日々の仕事に追われながらも必死で取り組んだ宿題を提出して、経営計画の策定や改善アイデアの実践に役立つ具体的なアドバイスをいただいたり、経営に関する悩みもぎっくばらんに相談させてもらって、モヤモヤもスッキリ。セミナー最終回の経営計画発表会を3カ月半後に控え、ラストスパートに弾みをつけました。



自分にも商品にも磨きをかけなきゃ!

商品企画のコツはお客様の「心を動かす」商品をどう作るか。心に残る訴求ポイントを絞り込み、仮説を立てて実行したら、その結果を検証して次の改善に活かすことが大事。



リモートでも 佐川先生の助言をもらおう



リモート参加者も会場とつながり活発に発言。セミナーはステキ女子たちの大事な情報交換の場。



第2回セミナーのポイント

前回のセミナーで明確にした将来像を実現するためには、商品売って利益を伸ばさなければなりません。事業拡大や投資には資金が必要なので、いつまでに何をすればいいか、きちんと計画立てて実行することが大切です。



通年参加・1年目

にしむら よしこ 西村 淑子さん 宇部市

自家栽培の素材を使ってカフェを開きたいのですが、課題があって、ワークシートの記入も途中で行き詰まってしまいました。でも、佐川先生に「計画するのは自由なんだからやってみたらいい」と背中を押していただいて、気持ちの整理ができました。何とか道筋を立てられそうなので、これからしっかり経営計画の策定に取り組みます。



通年参加・1年目

はらだ なおみ 原田 尚美さん 山口市・やまぐちシードル

佐川先生のワークシートはとても書きやすいフォーマットなので、一応全部記入はできたのですが、迷いのある部分を訪問指導と一緒に考えてくださったおかげで、よりビジョンがはっきりしました。今一番気になっているECサイトやSNSについても詳しく教えていただけたので、アドバイスをもとに販売や販促活動を強化していきたいと思えます。

STEP 4

経営計画 発表会

参加者全員が「経営計画」を発表するセミナーの集大成。佐川氏がそれぞれにアドバイスを行って、今年度のセミナーは終了しました。ステキ女子たちの今後の成長が楽しみです!

佐川先生のコメント

小さい改善ってすぐに取り組めて、すぐに結果が出るんです。アイデアシートを記入して実際に試し、その結果を分析してまた次に生かす。そのちょっとした積み重ねが、将来の大きな成果につながります。経営計画で目的達成までの道のりを明確にし、必要な改善を繰り返していけば、いつか必ず目指すところへたどり着けます。最終回の経営計画発表会までもう一息! 気を抜かずがんばりましょう!



通年参加・2年目

ながお ともみ 長尾 智美さん 山口市・(株)あくぐりてらす阿知須

昨年度は小さな経営改善を積み重ねたことで、私たちはもちろん従業員の意識もずいぶん変わりました。佐川先生のアドバイスは的確でわかりやすいのでありがたいです。また、何でも言語化して口に出すと絶対にやらないといけなくなるので、良いプレッシャーになります(笑)



通年参加・1年目

すとう ようこ 首藤 陽子さん 長門市・(株)維里

これからの農業にはお客様のニーズに合わせたブランドづくりが必要だと考えています。そのためには、ニーズに敏感な女性が経営の根幹をしっかり理解し、事業の舵を握っていくことが大事だと思うので、経営やマーケットについて改めて学ぶことができて良かったです。





経営改善

参加者の  
取組紹介



小さな改善でみんな「ごきげん」に。

宇部市・縄田 加奈江さん

外に出る大事さを痛感。

就農した年に結婚と出産が重なった私は、仕事と家事と育児に追われてとにかく余裕がなく、研修会に誘っていただいても全部お断りしてきました。でも、内省を繰り返しながら次第に行き詰まりを感じるようになって。昨年思い切ってセミナーに参加してみることになりました。すると、みんな同じような悩みを抱えていたり、共感することが多くて、気持ちが楽になりました。しかも佐川先生の話は不思議と素直に聞けて。外に出ることは大事だとつくづく感じました。

気持ちにゆとりができた。

さっそく改善アイデアを百件書き出して頭の中を空っぽにし、ごちゃ混ぜになっていた農業と母業の課題を分けて整理しました。課題を可視化すると意識が変わるし、行動に移さざるを得なくなる(笑)。佐川先生のアドバイスを受けながら優先順位をつけて改善に取り組み、作業場の整理整頓や便利家電の購入、アプリを活用した夫との情報共有など五つの課題を解決できたことで、気持ちに少しゆとりが生まれました。

今年はチャレンジの年。

さらに今年にはセミナー参加を継続しつつ、ステキ女子マルシェや販路の拡大、農業委員にも挑戦しています。相変わらず時間確保が難しい状況は続いていますが、大変って言うだけじゃ何も変わらない！省力化のための機械導入など、改善の余地はまだあります。作物もお客さんも私たちも農地も、みんなが「ごきげん」になれるように、気は抜かずの良い意味で手を抜くやり方で、凡事徹底、コツコツやっていきたいと思っています。

縄田さんの具体的改善

### 作業導線に合わせてレイアウトを変更

整理整頓を徹底することで作業を効率化。



### 仕事もプライベートも作業負担を減らす！

自動灌水装置など作業負担を軽くするために必要なものは積極的に導入。自分がやらなくていいことは他に任せようと、食洗器とお掃除ロボットも購入した。



### 昨年のセミナーで刺激を受け、マルシェに参加！

昨年のセミナーで刺激を受け、今年はマルシェに初参加。アスパラガスを長めに切りそろえる、プラスチック製のバックやテープを使わないなど、主婦目線を大事にしている。



現地訪問の様子

花と野菜の複合経営をしている農家は少ないが、農産物ごとに参考になる農家の情報を現地指導時に佐川先生から収集。先生は何でも答えてくれてありがたい。



通年参加・2年目



なわた かなえ  
縄田 加奈江さん

縄田農園  
宇部市妻崎開作  
就業年：2015年  
経営品目：アスパラガス、菊、リンドウ、ミニトマト、その他野菜  
栽培面積：約1ha(うちハウス13棟)

1987年、山口県宇部市出身。東京の大学に進学し、在学中にアルバイトしていたテレビ関係のイベント会社へそのまま就職。手に職をつけたいと考えるようになり、帰省して2013年に農業大学校のやまぐち就農支援塾を受講。2015年に新規就農するも、結婚と出産で開店休業状態に。2016年に夫婦そろってアスパラガスと花の生産を開始した。8歳と4歳の娘を育てながら農業と母業の両立に奮闘中。



経営改善

参加者の  
取組紹介



一つひとつ向き合えば、  
答えは見つかる。

周南市・古田 優子さん

「阿部梨園の知恵袋」に感動。

そもそも私は、自分で一からすべてを作り上げる農業という職業に興味を持ち、農家に嫁いで来ました。でも、いざ主体的に仕事をするようになってみると、とにかく大変で。経営をしながら、栽培から広告宣伝、接客、販売、事務作業までこなすなんて、すごい仕事量ですよ。でも、やるしかない。悪戦苦闘している時期にたまたまネットで「阿部梨園の知恵袋」を見つけた時は、心底感動しました。「私の教科書がここにある！」って。

セミナーをきっかけに行動を加速。

しかも昨年は憧れの存在である佐川先生のセミナーを受講できて、幸せな一年でした。佐川先生は何を聞いてもすべて細かく答えてくださるので、どんな頭の中が整理されて、やるべきことが明確になりました。農作業のミスをなくするための工夫や果樹の個体番号管理、電動器具やアシストスーツを導入して身体負担を軽減したり、煩雑だった地方発送業務の流れを刷新したりと、できる限りの改善を繰り返しているうちに改善くせも身に付いて(笑)

改善の積み重ねは楽しい。

そして今年も、これまでおさなりにしていた店舗づくりに取り組み、農園入口に看板やのぼりを立てて、店内に売場コーナーを設け、お土産用商品を充実させました。ちよっとはお店らしくなって、お客様にも喜んでいただけましたし、やってみるものですね。何でも一つずつ向き合えば、答えがあるものなんだなって実感しています。佐川先生をはじめいるみんなの力を借りながら、これからも目標に向かって楽しく前向きに改善を続けたいと思います。

古田さんの具体的改善

### 農園内に売場コーナーをつくった!

今年は購買意欲がわく店舗づくりに挑戦! お土産用商品も充実させてお客様に喜ばれた。これまでは売りにしていた「訳あり梨」をカゴで販売したら好評で、販売効率も向上!



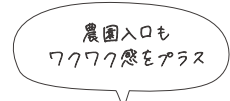
BEFORE



AFTER



新しくつくった1000円かご商品



農園入口もワクワク感をプラス



現地訪問の様子

今年度改善したところを見ていただいた上で、事前にまとめていた五つの悩みを佐川先生に相談。一つひとつ丁寧にアドバイスをいただけて気持ちがあっさり!



### 収穫梨のカラーチャートを作成

収穫に最適な梨を見分けるためのカラーチャートを作成したところ収穫ミスが激減。



### 事務スペースの整理整頓

事務スペースの整理整頓と地方発送業務の体制の見直しで作業効率がアップ!



通年参加・2年目



ふるた ゆうこ  
古田 優子さん

ふるた梨ぶどう園  
山口県周南市大字金峰  
https://furuta-nouen.jimdofree.com

就業年: 2011年  
経営品目: 梨10品種、ぶどう6品種  
栽培面積: 梨140a、ぶどう20a



1975年、岡山県出身。中学時代からテレビ業界に憧れ、テレビ分野での青年海外協力隊参加を目標に大阪の大学へ進学。東京でディレクターの経験を積んだ後、35歳の時に青年海外協力隊に合格。2009年から2年間タンザニアのテレビ局で活動した。帰国後知人の紹介でお見合いした夫と結婚し、就農。3代目園主の夫と母と3人で農園を切り盛りしている。